北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	コマース研究ゼミナールIV	科目コード	1212	単位数	2
担当者名	澤内　大輔	開講セメスター	第7セメスター	開講年次	4年次
授業の方法	演習	到達目標	G,H	実務経験	無
ナンバリング	HSe704	※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

本講義では、マーケティングをテーマに、ゼミでの議論やそのための準備を通じ、自ら課題を発見し解決する能力を身に着けることを目標とします。
4年次前期に開講するコマース研究ゼミナールIVでは、卒業論文執筆を念頭に置き、研究課題を設定するための方法を学びます。自ら設定した研究テーマについて統計データを用いて示すとともに、文献調査やヒアリングなどから今後の課題を明らかにすることを目標とします。

到達目標

・学生が、研究テーマにかかわる状況を、量的データ、質的データを用いて示すことができる。
・学生が、文献調査やヒアリング調査により研究テーマにかかわる具体的な課題を明らかにすることができる。
・学生が、研究課題を設定する方法を理解し、指導教員との協議に基づき、卒業論文の課題（案）を提示できる。

授業内容

1週目 ガイダンス：班分け、ゼミの進め方
2週目 研究テーマの設定
3週目 研究テーマにかかわる統計データの収集
4週目 研究テーマにかかわる報告資料の作成
5週目 各班の報告
6週目 各班の研究テーマの見直し
7週目 各班の研究テーマに沿った既存研究の収集
8週目 各班の研究テーマに沿った統計データの収集
9週目 各班の中間報告
10週目 中間報告を受けて研究テーマの見直し
11週目 報告資料のとりまとめ
12週目 報告資料のとりまとめ
13週目 報告練習
14週目 各班の報告（１）/報告フィードバック
15週目 各班の報告（２）/報告フィードバック
16週目 補足とまとめを実施します。但し、やむを得ず、15 週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行います。

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習：グループ・ワークの準備のために同じグループのメンバーと意見交換などしたうえで、報告用のレジメを作成すること。（所要時間：1.5時間）
復習：ゼミでの議論を振り返り、改善点を取りまとめること。（所要時間：1時間）

成績評価の方法・基準

ゼミへの積極的な参加態度（50%）、ゼミでの報告内容（50%）をもとに評価します。

履修上の留意点

-成績評価は、11週以上ゼミナールに出席した学生を対象とします。つまり、5回目の欠席で単位取得要件を満たさなくなります。
-ゼミ内でインターネットを利用した資料収集、調査等を行うので、PC、スマホ、タブレット等の通信機器を持参すること（学内Wi-Fi使用予定）。

課題に対するフィードバックの方法

-manaba等を用いて理解度把握を行い（学内Wi-Fi使用予定）、授業内でフィードバックを行います。

テキスト

講義内で適宜指示します。

参考書

木下是雄（1981）『理科系の作文技術』中公新書、924円

更新日付

2026/02/27 10:31